

# みえ福祉第三者評価 受 審 証

法 人 名 社会福祉法人 伊賀市社会事業協会

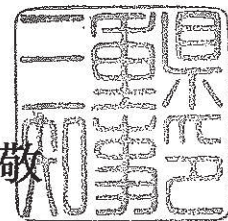
事業所名 みどり第二保育園

貴事業所は、次のとおり三重県が認証した評価機関によるみえ福祉第三者評価を受審し、その結果を公表したことを証します。

サービス種別	保育所
受 審 年 度	平成26年度
評 価 機 関	株式会社 三重銀総研
評価結果の公表	三重県ホームページに掲載

平成27年5月25日

三重県知事 鈴木 英敬



## みえ福祉サービス第三者評価結果

### ①第三者評価機関名

株式会社 三重銀総研

### ②事業者情報

名称：社会福祉法人伊賀市社会事業協会 みどり第二保育園	種別：保育所
代表者氏名：安岡 真知子（園長）	定員（利用人数）：120名
所在地：三重県伊賀市緑ヶ丘本町 1681-2	TEL：0595-23-5071

### ③総評

#### ◇特に評価の高い点

- ・みどり第二保育園の運営法人である伊賀市社会事業協会は、伊賀市内で保育所 14 施設の他、老人福祉施設、障がい者福祉施設、医療機関等を運営し、地域に根差した福祉活動を展開しています。
- ・当保育園では、核家族化や女性の社会進出等を背景に多様化する保育ニーズに対応するため、「一時預かり保育」、「延長保育」等を実施する一方、伊賀市からの委託を受け、放課後児童クラブ 2 施設を運営しています。さらに、未就園児と保護者が園生活を体験する「にこにこひろば」を開催する等、地域の福祉拠点として大きな役割を果たしています。
- ・地域の特性を活かした保育にも積極的に取り組んでおり、伊賀北部農業協同組合の協力を得て行っている「バケツ稲作」では、子どもたちが稲の生育過程を目の当たりにし、収穫したお米は給食の食材として取り入れることで、食育につなげています。また、伊賀焼の陶芸家を招いた「陶芸教室」を開催する等、郷土の文化や伝統を知る機会を通じて、郷土を愛する心を育てています。
- ・当保育園は、ベテラン保育士と中堅・若手保育士の世代間、さらに調理職員も加わった職種間のチームワークや風通しが良く、その様子が訪問時や職員アンケートにみることができました。また、職員研修については、園長のリーダーシップのもと園全体で熱心に行われています。外部研修を受講した場合の取組みとして、受講者が自園でフィードバックを行うとともに、その内容を各職場で実践しています。

#### ◇改善を求められる点

- ・日常の保育や保護者との連絡にかかわる情報については、日常のコミュニケーションや連絡ノート等で職員間の共有がなされていますが、伝え忘れを指摘する意見が利用者アンケートでみられました。今後は、必要な情報を関係者全員が漏れなく共有できるよう、記録として連絡事項を書面に残す等、伝達の仕組みについての改善が望まれます。
- ・個人情報の管理については、保管方法や取扱いのルールを定め、その範囲において確実な運用がなされています。但し、不正アクセス防止やコンピュータウィルス感染対策など、より一層レベルの高い情報セキュリティ対策が求められます。
- ・災害対策や防犯対策については、定められたルールに従って対策がとられていますが、利用者アンケートでは、災害等発生時の対応や防犯について不安視する意見がみられました。今後は、具体的な対策を保護者へフィードバックする等、利用者の安全・安心を更に高める取り組みが望まれます。
- ・職員の更なる意欲と能力向上に向けて、人事考課の意義と効果を検討して、園または法人の姿勢と合致した客観的な基準を作り、計画的に取り組まれることを期待します。

### ④第三者評価結果に対する事業者のコメント

- ・評価検討の過程で今までを振り返り、現状を見つめ直すことで、自分たちの保育園の良い所や課題に気づきました。また具体的な改善点を話し合う中で、職員一人一人の資質の向上に努めることが大切だと確認し合いました。
- ・今後は、評価結果を真摯に受けとめ、子どもの最善の利益を第一義に考え、保育園の役割と機能を十分に果たしていくように、保育内容や保護者支援の充実を図りたいと思います。そして保護者の思いや希望を把握し、その思いを受けとめて、共に育てあう保育を実践していきたいと思っています。

### ⑤評価細目の第三者評価結果（別添）

(別紙)

# 評価細目の第三者評価結果 (保育所)

※すべての評価細目(59項目)について、判断基準(a・b・cの3段階)に基づいた評価結果を表示する。

## 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

### I-1 理念・基本方針

	第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。	
I-1-(1)-① 理念が明文化されている。	(a) b・c
I-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	(a) b・c
I-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。	
I-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	(a) b・c
I-1-(2)-② 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	(a) b・c

### I-2 事業計画の策定

	第三者評価結果
I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	
I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	(a) b・c
I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	(a) b・c
I-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。	
I-2-(2)-① 事業計画の策定が組織的に行われている。	(a) b・c
I-2-(2)-② 事業計画が職員に周知されている。	(a) b・c
I-2-(2)-③ 事業計画が利用者等に周知されている。	(a) b・c

### I-3 管理者の責任とリーダーシップ

	第三者評価結果
I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。	
I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	(a) b・c
I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	(a) b・c
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	
I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	(a) b・c
I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	(a) b・c

#### 【評価機関コメント欄】

『評価対象Ⅰ：福祉サービスの基本方針と組織』項目

- 理念や基本方針は明文化されており、職員への行動規範となるように職員室への掲示の他、文書を配布する等、周知に努めています。また、入園時にしおりを配布し、内容説明を行っている他、ホームページで公開する等、利用者や地域に向けても情報発信をしています。
- 管理者である園長は、保育の現場において自らが若手保育士の模範となるとともに、良き相談者となって若手保育士が安心して保育の仕事に専念できる環境を作っています。また、保育サービスの質の向上に向けた課題認識を強く持ち、具体的な改善施策を指示する等、指導力を発揮しています。

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
Ⅱ-1-(1)-①	事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	Ⓐ b・c
Ⅱ-1-(1)-②	経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。	Ⓐ b・c
Ⅱ-1-(1)-③	外部監査が実施されている。	Ⓐ b・c

### Ⅱ-2 人材の確保・養成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。		
Ⅱ-2-(1)-①	必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	Ⓐ b・c
Ⅱ-2-(1)-②	人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	a Ⓑ c
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
Ⅱ-2-(2)-①	職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	Ⓐ b・c
Ⅱ-2-(2)-②	職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	Ⓐ b・c
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
Ⅱ-2-(3)-①	職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	Ⓐ b・c
Ⅱ-2-(3)-②	個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	Ⓐ b・c
Ⅱ-2-(3)-③	定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ b・c
Ⅱ-2-(4) 実習生の受入れが適切に行われている。		
Ⅱ-2-(4)-①	実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。	Ⓐ b・c

### Ⅱ-3 安全管理

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 利用者の安全を確保するための取組が行われている。		
Ⅱ-3-(1)-①	緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	a Ⓑ c
Ⅱ-3-(1)-②	災害時における利用者の安全確保のための取組を行っている。	Ⓐ b・c
Ⅱ-3-(1)-③	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	Ⓐ b・c

## II-4 地域との交流と連携

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
II-4-(1)-①	利用者地域とのかかわりを大切にしている。	(a) b・c
II-4-(1)-②	事業所が有する機能を地域に還元している。	(a) b・c
II-4-(1)-③	ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a (b) c
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
II-4-(2)-①	必要な社会資源を明確にしている。	(a) b・c
II-4-(2)-②	関係機関等との連携が適切に行われている。	(a) b・c
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
II-4-(3)-①	地域の福祉ニーズを把握している。	a (b) c
II-4-(3)-②	地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	(a) b・c

### 【評価機関コメント欄】

『評価対象II：組織の運営管理』項目

- 職員の人材育成については、園内研修の実施に加え、職種別・階層別の外部研修にも積極的に派遣し、職員の能力向上につなげています。
- 一方、人事考課については、組織として更に計画的に取り組むことが必要です。具体的には、保育目標で目指す姿を職員一人ひとりの能力開発目標に落とし込み、それが職員の意欲や能力向上につながったかを評価する仕組みを構築することが望まれます。
- 安全管理については、緊急時の対応ルールが定められており、役割分担も明確になっています。また、消防署等の協力を得ながら、園独自の様々な状況を想定した各種訓練を毎月実施されていることは、特に評価の高い点です。
- 延長保育、一時預かり保育を行っている他、伊賀市からの委託を受けて放課後児童クラブを運営する等、地域の福祉ニーズに基づく事業運営を行っています。

## 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

### Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
Ⅲ-1-(1)-①	利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	a (b) c
Ⅲ-1-(1)-②	利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	(a) b・c
Ⅲ-1-(2) 利用者満足の向上に努めている。		
Ⅲ-1-(2)-①	利用者満足の向上を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。	a (b) c
Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
Ⅲ-1-(3)-①	利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	a (b) c
Ⅲ-1-(3)-②	苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	a (b) c
Ⅲ-1-(3)-③	利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	(a) b・c

### Ⅲ-2 サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。		
Ⅲ-2-(1)-①	サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	a (b) c
Ⅲ-2-(1)-②	評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	a (b) c
Ⅲ-2-(2) 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。		
Ⅲ-2-(2)-①	提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	(a) b・c
Ⅲ-2-(2)-②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	(a) b・c
Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。		
Ⅲ-2-(3)-①	利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	(a) b・c
Ⅲ-2-(3)-②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	(a) b・c
Ⅲ-2-(3)-③	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	(a) b・c

### Ⅲ-3 サービスの開始・継続

		第三者評価結果
Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。		
Ⅲ-3-(1)-①	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	(a) b・c
Ⅲ-3-(1)-②	サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	(a) b・c
Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。		
Ⅲ-3-(2)-①	事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	(a) b・c

### Ⅲ-4 サービス実施計画の策定

		第三者評価結果
Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。		
Ⅲ-4-(1)-①	定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	(a) b・c
Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。		
Ⅲ-4-(2)-①	サービス実施計画を適切に策定している。	(a) b・c
Ⅲ-4-(2)-②	定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	(a) b・c

#### 【評価機関コメント欄】

『評価対象Ⅲ：適切な福祉サービスの実施』項目

- サービス内容に関する職員間の自己評価を年2回実施するなど、サービスの質について定期的にチェックする仕組みが構築されています。今後は、評価の結果明らかになった課題の改善に取り組むことで、更なる質の向上につなげることが望まれます。
- 職員間の情報共有は、日常のコミュニケーションや職場会議等を通じて図られていますが、情報共有のための連絡ノートの記入方法等を見直すことで、保護者とのきめ細かな対応に繋がると思われます。
- 利用者の状況把握については、近年食物アレルギーへの対応を必要とする園児が増加しているため、医師から除去が必要と診断された食品の把握に努め、毎月の献立表を保護者と確認しあいながら、除去や代替等の対応を個別に行っています。

### 評価対象Ⅳ 三重県独自基準

#### Ⅳ-1 地域項目

		第三者評価結果
Ⅳ-1 地域に関かれた施設運営が適切に行われている。		
Ⅳ-1-①	子育て経験者との連携がとれている。	a (b) c
Ⅳ-1-②	子供の安全確保について地域との相互協力体制の構築を行っている。	(a) b・c
Ⅳ-1-③	地域の福祉へ貢献している。	(a) b・c
Ⅳ-1-④	地域の環境保護に貢献している。	(a) b・c
Ⅳ-1-⑤	中高生等の職場体験の受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	(a) b・c
Ⅳ-1-⑥	地域の子育て家庭への支援の取組を行っている。	(a) b・c

#### 【評価機関コメント欄】

『評価対象Ⅳ：地域項目』

- 地域福祉への貢献では、未就園児家庭への子育て支援事業「にこにこひろば」の実施、中高生の職場体験受け入れ等の取り組みがなされています。
- この他、伊賀北部農業協同組合の協力を得た「バケツ稲づくり」の実施、伊賀焼の陶芸家を招いた「陶芸教室」の開催等、地域に根付いた施設運営がなされています。

改善計画書

施設名 みどり第二保育園

(担当者 西出 展子 )

(作成年月日 平成 27 年 3 月 27日作成)

(施設として特に優れていること)	1	子どもたちに思いやりやいたわりの心が育つよう、年齢別保育とともに、3・4・5歳児の異年齢児保育を実施しています。						
	2	伊賀北部農業協同組合の方々の協力を得て「バケツ稲作」を実施し、子どもたちが稲の生育過程を観察することで食育につなげています。また、伊賀焼の陶芸家の指導のもと、年長児を対象とした陶芸教室を開催するなど地域の特性を活かした保育にも積極的に取り組んでいます。						
	3	保護者の多様なニーズに応えるため「低年齢児保育」、「延長保育」、一時預かり「こどもルームきらら」を実施しています。						
	4	子育て家庭を対象にした子育て支援事業「にこにこひろば」を開催するなど、地域の方々との交流を持つことで、保育園が地域の福祉拠点となるように努めています。						
	5	伊賀市からの委託を受け、放課後児童クラブ「フレンズうえの」「第2フレンズうえの」を運営し、地域の多様な保育ニーズに応えています。						
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報・手順等)	担当
すすむための取り組み	1	保護者との連携について	保護者からの連絡にかかわる伝達について、より職員間で共有を図る。	1年間	H27.4	H28.3	保護者からの伝達は、特に早番の保育士から担任保育士への伝達漏れがないようにことばだけでなく、連絡ノートを利用する。	園長・主任
	2	プライバシー保護の周知徹底について	今より一層レベルの高い情報セキュリティ対策を実施する。	1年間	H27.4	H28.3	パソコンで個人情報に関するものを作成する時は、情報漏洩を防ぐために、インターネットに接続していない専用パソコンで作成する。	園長・主任
	3	地域の福祉ニーズについて	地域の子育て家庭などのニーズの把握をしっかりとする。	1年間	H27.4	H28.3	未就園児親子に「にこにこひろば」の内容を伝え、参加を呼びかけるポスターを保育園や地域の掲示板などに掲示する。	園長・主任
	4	評価結果に基づく改善計画について	具体的な改善計画を立案する。	1年間	H27.4	H28.3	評価結果に基づく具体的な改善実施計画を作成して、ひとつひとつ改善を図っていく。	園長・主任
	5							
工夫すむための取り組み	1	保護者への安全確保の周知について	防災・防犯対策の取り組みについて、より一層保護者に周知を図る。	1年間	H27.4	H28.3	防災・防犯訓練の年間計画や対策、実施内容を、より一層保護者に理解してもらえるように努める。	園長・主任
	2							
	3							
	4							
	5							
予算化しない取り組み	1							
	2							
	3							
	4							
	5							